様式第1号(第2条関係)

粉じん作業非該当認定申請書

<table>
<tr><td colspan="2">事　業　の　種　類</td><td colspan="2">事　業　場　の　名　称</td><td colspan="2">事　業　場　の　所　在　地</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2">電話　（　）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">認定申請作業</td><td>別表第1の号別区分</td><td colspan="2">作　業　の　内　容</td><td colspan="2">従　事　労　働　者　数</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">粉じんとなる物質の種類及び取扱量</td><td colspan="2">種　　類</td><td colspan="2">取　扱　量</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">粉じん発生源を有する機械又は設備の種類、能力及び台数</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">作業環境管理のための措置</td><td colspan="4">無
有 ┌ 局所排気装置　湿潤化　密閉化
　　動力による換気
　 └ その他の措置(　　)</td></tr>
</table>

年　　月　　日

事業者職氏名

都道府県労働局長殿

備考

1　「事業の種類」の欄は、日本標準産業分類の中分類により記入すること。

2　「取扱量」の欄は、日、週、月等一定期間に通常取り扱う量を記入すること。

3　「作業環境管理のための措置」の欄は、該当するものに○を付し、その他の措置に○を付した場合にはその具体的内容を(　)内に記載すること。

4　この申請書には、当該粉じん作業場の写真又は図面を添付すること。

5　この申請書に記載しきれない事項については、別紙に記載して添付すること。